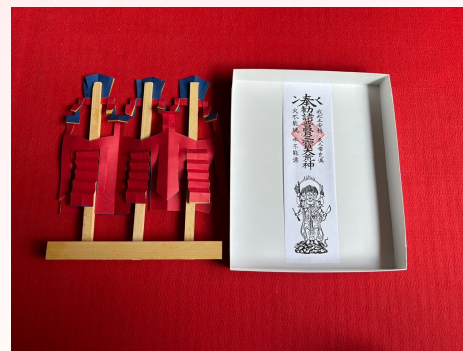


# 三宝荒神祭、節分会の御案内



## 三宝荒神さまとは

不浄や災難を除去する神とされることから、火とかまどの神として信仰され、「かまど神」として祀られてきました。現在では「台所を守る神様」として広くお祀りされており、毎日、台所を使用する前に手を合わせて感謝をしてから使用するように致しましょう。



令和7年2月2日（日）13時～

12時半 受付  
13時 三宝荒神祭・節分会法要  
13時半 修法師3名による除厄開運祈禱  
14時 豆まき・福万来(ふくまき)

三宝荒神開眼御祈禱 ※お布施 2,000円  
除厄開運御祈禱 ※お布施 1,000円

## 三宝荒神さまのおまつりの仕方

台所・神棚などに祀ります。粗末にならないなるべく高い場所にお祀りしましょう。  
お寺から頂いた御神体を軸にお納めし、専用の箱に入れてお祀りします。  
一年間お護りいただいた荒神様は交換致しますので、箱と御神体のみお寺へお持ちください。

## 福銭のご奉納のお願い

五円玉と五十円玉の中央の穴は「将来の見通しが明るくなる」という印であり、文字に宿る「ご縁」とともに古くから親しまれてきた縁起物です。毎年たくさんの方々が福銭やお菓子などを奉納して下さいます。奉納頂いた福銭は節分会で参拝者の皆様へと橋渡しされ、良いご縁と明るい未来を運ぶ架け橋となります。ご奉納くださった方には、節分会の御祈禱の中で、ご家族様の家内安全・除災得幸を心を込めて御祈禱させていただきます。

### 【ご奉納受付】

- \* 福銭：五円玉・五十円玉（福豆・お菓子も承ります）
- \* 期間：1月30日まで



「節分」は季節の分かれ目を意味し、特に寒さの厳しいこの時期は心身ともに邪気が入りやすいとされています。そこで新しい年を健やかに過ごせるよう皆様の無病息災を願い、豆まきの儀式と大荒行を成満した三名の僧侶により皆様への御祈禱を執り行わせていただきます。  
ご参拝の皆様には、御祈禱した『厄除け祈禱札』『福豆』『福銭』をお渡しいたします。さらに、一年の幸せを願う「福もの」もご用意しております。どなたでもご参加いただけます。ご家族お揃いでのご参拝を心よりお待ちしております。







# 令和7年 特別祈禱会のご案内

令和7年2月2日（日）  
10:00～ 受付開始  
10:30～ 水行  
11:00 ～ 修法師3名による特別祈禱会  
12:00～ 解散

## 特別祈禱について

長光寺の御祈禱は日蓮宗の厳格な伝統「木剣修法」により執り行われます。  
この木剣修法は厳寒期の11月から2月までの100日間、一日七度の水行と読経三昧という厳しい修行を重ねた僧侶だけが許される尊い御祈禱法です。今回の御祈禱はこの荒行を成満した三師が執り行わせていただきます。お一人おひとりの大切な願いを、まごころ込めてお祈りさせていただきます。



巳年開運根付



## 年間祈願

- 三師による特別修法（前列特別席）
  - 特製1尺2寸上等木札
  - 「巳年開運根付」進呈
  - 「特製福銭」進呈
  - お申込み日より1年間、毎日のおつとめにて祈願
- ※お布施 お一人10,000円  
ご家族でお申し込みの場合  
お二人目以降7,000円（同一世帯）※祈願数 3つまで

## 当日祈願

- 三師による特別修法
  - 通常1尺木札
  - 当日のみの祈願
  - 「巳年開運根付」進呈
  - 「特製福銭」進呈
- ※お布施はお一人3,000円  
ご家族でお申し込みの場合  
お二人目以降2,000円（同一世帯）※祈願数2つまで

## 祈願内容は下記よりお選びください

- 特別祈願（家内安全・身体健全・除災得幸・病氣平癒・合格祈願など）
- 厄除け祈願（本厄・前厄・後厄の方）
- 方位除け祈願（九星の星回りが悪い方）

○特別祈願・厄除け祈願をお申し込みの方は同封の申込書に必要事項をご記入の上、1月30日までにお申し込みください。



## 令和7年 厄年表



男性

前厄	本厄	後厄
昭和41年生まれ60歳	昭和40年生まれ61歳	昭和39年生まれ62歳
昭和60年生まれ41歳	昭和59年生まれ42歳	昭和58年生まれ43歳
平成14年生まれ24歳	平成13年生まれ25歳	平成12年生まれ26歳

女性

前厄	本厄	後厄
昭和41年生まれ60歳	昭和40年生まれ61歳	昭和39年生まれ62歳
平成2年生まれ36歳	平成1年生まれ37歳	昭和63年生まれ38歳
平成6年生まれ32歳	平成5年生まれ33歳	平成4年生まれ34歳
平成20年生まれ18歳	平成19年生まれ19歳	平成18年生まれ20歳

※上記の年齢は数え年となります。

特に男性は42歳、女性は33歳を『大厄』と呼び、  
特に気をつける年であるとされています。  
厄除祈願を受け、力強い加護をいただきましょう。

『何をやってもうまくいかない』『災難によく遭う』という方は  
【厄の状態】であるといえます。  
そのような方も厄除祈願を受けることをお勧めします。



## 令和7年 方位厄年表

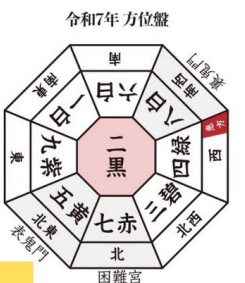


二黒土星 中央:八方塞がり	七赤金星 北:困難宮	五黄土星 北東:表鬼門	八白土星 南西:裏鬼門
昭和10年生まれ91歳	昭和5年生まれ96歳	昭和7年生まれ94歳	昭和4年生まれ97歳
昭和19年生まれ82歳	昭和14年生まれ87歳	昭和16年生まれ85歳	昭和13年生まれ88歳
昭和28年生まれ73歳	昭和23年生まれ78歳	昭和24年生まれ76歳	昭和22年生まれ79歳
昭和37年生まれ64歳	昭和32年生まれ69歳	昭和34年生まれ67歳	昭和31年生まれ70歳
昭和44年生まれ55歳	昭和41年生まれ60歳	昭和43年生まれ58歳	昭和40年生まれ61歳
昭和55年生まれ46歳	昭和50年生まれ51歳	昭和52年生まれ49歳	昭和49年生まれ52歳
平成1年生まれ37歳	昭和59年生まれ42歳	昭和61年生まれ40歳	昭和58年生まれ43歳
平成10年生まれ28歳	平成5年生まれ33歳	平成7年生まれ31歳	平成4年生まれ34歳
平成19年生まれ19歳	平成14年生まれ24歳	平成16年生まれ22歳	平成13年生まれ25歳
平成28年生まれ10歳	平成23年生まれ15歳	平成25年生まれ13歳	平成22年生まれ16歳
令和7年生まれ1歳	令和2年生まれ6歳	令和4年生まれ4歳	令和1年生まれ7歳

※上記の年齢は数え年となります。

※方位除けを受ける年齢は男女共通です。

※1月1日～2月3日生まれの方は  
前の年の九星になります



※上記の星回りにあたる人は運気のバランスが取れず  
不運を招きやすい状態にあります。  
「方位除け」をお受けになり力強い加護を頂きましょう